

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力で上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日2020年12月21日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書（1日目）

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	浦添市役所 市民部 市民協働・男女共同参画課			代表者名	森田 牧子
担当者部署	市民部 市民協働・男女共同参画課			連絡先電話番号	098-874-5711
担当者役職	推進員	担当者氏名	徳元理沙	連絡先E-mail	
住所	901-2114 沖縄県浦添市安波茶2丁目3-5				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	鈴木 邦治
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	自身の豊富な経験をもとに、実例とともにわかりやすい解説をしていただいた。 実際の現場での手法や、運営目線からの具体的なアドバイスなど、今後の市民大学を運営していくにあたって参考になるヒントを多く提示していただいた。 また講師としても話しやすく、質問しやすい雰囲気、知りたいことを遠慮せず聞ける機会を提供していただいた。
アドバイザーへの要望事項	今後も継続的にご指導いただきたい

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）	活動時間（分）
3-1. 活動	2020年12月16日	10時00分	17時00分	60	360
3-2. 派遣場所	会場名	浦添市ハーモニーセンター		最寄駅	ゆいレール 浦添前田
	所在地	浦添市安波茶2丁目3-5		最寄駅からの交通手段	バス・タクシー
	派遣形態	支援・助言（実地）			

4. 報告書に関してのAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	○掲載可
------	------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】		人数	
	職員		2	人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果				
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	コロナの影響で市民大学事業が中止になり、今後も人を集めての講座の開催には困難が伴うことが予想されるため、オンラインでの講座運営を可能にしたい。しかし施設の環境が整っておらず、職員もあまり詳しい知識がないため、具体的な方法を実行できずにいた。			
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	市民大学やその他の講座をオンラインで受講可能にすること			
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	ネット環境の構築について具体的な方法 オンラインでの講座運営について効果的なコンテンツの提示 必要な機器の説明			
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	抽象的にしか考えられなかったオンライン化へ向けての手順が明確化した 今やるべきこと、やれることを把握できた			
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。		⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容（具体的にご記入ください）	手持ちの機器でどこまでできるかという実際の運用について 次回の来訪時に確認、フォロー			
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。			
	まだ途中段階であること、また、少人数の職員なので適宜口頭で意見の確認ができるためアンケートは行っていない。			
5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい		③現段階では課題・問題が残っているため未定	
事業の最終的な目指す姿	講座をオンラインで市民に提供できる			

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

